

# 高齢者のインフルエンザ予防接種費用を一部公費負担しています

健康推進課☎内線4202

事前に電話などで、医療機関へワクチンの在庫状況や受け付け方法を必ず確認してください。厚生労働省から、ワクチンの供給時期が例年より遅れているとの通知があり、一時的に予約が取りにくくなっている可能性があります。総供給量は例年の使用量と同程度になるとの見込みが示されています。医療機関の混雑緩和にご理解・ご協力をお願いします。

☑令和4年1月31日(月)まで

👤接種日当日、①満65歳以上の市民、②60歳以上65歳未満の市民で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に日常生活が極度に制限される程度の障がいや、免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある方

💰自己負担金2,500円(市助成額を差し引いた額。医療機関へ支払い)

## 接種を受けるには

**1三鷹市(下記)・武蔵野市・調布市・小金井市の協力医療機関で接種する場合**  
保険証など年齢や住所が確認できるものを持参してください。医療機関に備え付けの予診票が使用できますので、市への事前申請は不要です。

**2そのほかの自治体の医療機関や協力医療機関以外で接種する場合**

三鷹市の予診票が必要です。医療機関によって必要な手続き、金額が異なりますので、事前に同課へお問い合わせください。

※生活保護受給世帯・中国残留邦人等支援給付受給世帯の方は、事前に生活福祉課の担当ケースワーカーへお申し込みください。

市外局番「0422」は省略

### 下連雀・牟礼

医療機関名	住所	電話番号
吉祥寺通り花岡クリニック	下連雀1-9-24	47-8799
井の頭公園前ヒフ科	下連雀1-12-5	79-4067
鎌田医院	下連雀1-30-12	43-4621
下田医院	下連雀2-18-1	44-3710
ムラタ胃腸内視鏡クリニック	下連雀3-2-1 1階	26-8865
村越レディースクリニック	下連雀3-7-28	29-8225
三鷹南口内科	下連雀3-7-29 レジデンス三鷹1階	43-2122
佐竹医院	下連雀3-14-28	43-3273
サンクリニック三鷹	下連雀3-15-18 KAISER三鷹フロント4階	44-5660
平嶺医院	下連雀3-24-7	43-2838
三鷹心臓クリニック	下連雀3-26-9 サンシロービル4階	03-4500-1670
三鷹駅前こころのクリニック	下連雀3-27-1 三鷹三協ビル1階B室	72-5600
片平内科クリニック	下連雀3-27-12 4階	79-0271
三鷹痛みのクリニック	下連雀3-27-12 コアパレス常葉11 5階	79-2103
三鷹レディースクリニック	下連雀3-31-4 ライオンズマンション三鷹第8 101	70-1150
みたか中村脳神経外科クリニック	下連雀3-34-15 アトラス三鷹レジデンス202号	40-5070
小川クリニック	下連雀3-34-22 ライオンズプラザ三鷹駅前201号	47-4545
おごう皮膚科クリニック	下連雀3-34-22 ライオンズプラザ三鷹駅前202号	41-1169
みたか南口泌尿器科クリニック	下連雀3-36-1 トリコナ3階	26-8075
三木クリニック	下連雀3-37-8 KMビル101	71-7001
みたかヘルスケアクリニック	下連雀3-38-4 三鷹産業プラザ5階-B	40-0102
むさし野さいとうクリニック	下連雀3-43-19-101	70-1071
サウスポイントMYクリニック	下連雀3-43-23 2~3階	46-7851
かんの内科	下連雀3-44-17 エルヴェ三鷹203	40-5022
のぞみメモリークリニック	下連雀4-2-8	70-3880
東京国際大塚病院	下連雀4-8-40	47-1000
角田外科消化器科医院	下連雀4-9-1	45-3251
つちや小児科	下連雀4-16-11	40-1488
高松メディカルクリニック	下連雀4-16-12 三鷹第一ビル2階	70-1035
たきがわクリニック	下連雀4-20-15 新生ハイツ1階	41-7777
三鷹病院	下連雀5-1-12	47-0800
三鷹の森皮フ・形成クリニック	下連雀6-2-16 メディカルコート吉祥寺1階	70-1205
今給黎整形外科クリニック	下連雀6-2-16 アトラス吉祥寺 メディカルコート1階	26-5320
くぼかわ内科医院	下連雀6-2-16 メディカルコート吉祥寺	24-7353
173総合内科クリニック	下連雀6-8-50 パークスクエア1階	26-5173
みなみうら生協診療所	下連雀7-1-27 オタリ南浦ビル1階	48-4121
野村病院	下連雀8-3-6	47-4848
三鷹第一クリニック	下連雀8-9-21	46-4141
渡辺こどもクリニック	下連雀9-5-1 泰成マンション1階	41-1550
本田医院	牟礼1-12-10	43-8310
三鷹さくらクリニック	牟礼2-11-5	43-6410
牟礼高山診療所	牟礼4-2-14	70-4976
牟礼耳鼻咽喉科	牟礼5-8-11 2階	29-8631
むれクリニック	牟礼6-4-8	44-1739
横内医院	牟礼6-6-14	43-0910
天神前クリニック	牟礼7-1-24	71-8191
しんかわ医院	牟礼7-5-14 牟礼クリニックモール2階	70-5711
くりはら耳鼻咽喉科	牟礼7-6-9	79-7738

### 井の頭・中原

医療機関名	住所	電話番号
下川整形外科	井の頭1-24-14	43-5933
浜田耳鼻咽喉科	井の頭1-30-13 サトビル101	76-8733
笹本医院	井の頭1-31-22	44-5802
慶真整形外科	井の頭2-1-17-203	79-7600
松川内科クリニック	井の頭2-1-17 2階	70-5525
牟礼の里駅前クリニック	井の頭2-7-9 栗原ビル1階	40-6054
高水クリニック	井の頭2-14-2	76-1232
石井医院	井の頭2-32-37	44-3090
藤林医院	井の頭3-12-15	43-4322
岡庭医院	井の頭3-21-16	43-8367
若林医院	井の頭4-16-10	43-0526
仙川腎リウマチ・内科クリニック	中原1-28-22	03-5969-9668

### 北野・新川・野崎

医療機関名	住所	電話番号
いりえ内科クリニック	北野4-5-30 キューブコート烏山101	03-5314-3577
三鷹東クリニック	北野4-8-40 1階	03-6909-0565
まさ整形外科	北野4-12-17 きたのメディカルパーク2階	70-6670
ゆうあいクリニック	新川4-25-18	41-6611
新川クリニック	新川5-6-21	43-0123
所澤クリニック	新川6-9-6 シンエイビル2階	76-6055
川越内科クリニック	新川6-25-4 メディカルモール クレッセント101	24-2231
のざきはちまん前内科	野崎1-22-8 レヴァンティア1階	48-3735
萩原医院	野崎2-11-16	31-1500
むさしの丘ファミリークリニック	野崎3-3-15	30-9988
おかだ耳鼻咽喉科	野崎3-3-15-102	32-2021
野崎医院	野崎3-18-18	31-8373

### 上連雀・井口・深大寺・大沢

医療機関名	住所	電話番号
ゆみのハートクリニック三鷹	上連雀2-2-1 ネベル三鷹2階	76-8808
みたか循環器内科	上連雀2-4-8	45-1210
篠原医院	上連雀2-9-5	45-1859
浅野クリニック	上連雀3-5-19	46-5512
高山医院	上連雀4-2-29	43-0700
松崎整形外科医院	上連雀4-3-5 三鷹シティハイツ101	48-3151
三鷹中央病院	上連雀5-23-10	44-6161
うちらは内科クリニック	上連雀7-11-7 1階	40-6180
斎藤小児科医院	上連雀9-41-21	43-2237
ヨシコクリニック	井口1-22-24	32-5517
あかいしクリニック	深大寺2-35-29	39-5941
天文台クリニック	大沢1-17-2	30-7929
長谷川病院	大沢2-20-36	31-8600
奥田医院	大沢4-13-12	32-8151
八幡診療所	大沢5-3-11	31-8092

## アルコール依存症について

健康コラム

「酒は百薬の長」といわれますが、アルコール依存症という病気をもちます。WHOはアルコール依存症の診断項目として、①飲酒への渴望(飲みたくてたまらない気持ちが出る)、②飲酒行動のコントロール不能、③アルコール離脱(飲酒の量を減らしたり、やめたりすると、手の震え、冷や汗、動悸、めまい、イライラなど不快な症状が出る)、④耐性の変化(以前と同じ量では足りず、飲酒量が増える)、⑤飲酒中心の生活(朝から飲んでいたり、今まで楽しんでた趣味よりも飲酒、飲酒なしでの付き合いはないなど)、⑥有害な飲酒に対する抑制の喪失(飲酒をして暴れる、覚えがない、約束を守れないなどの失敗が繰り返されているにもかかわらず、飲酒をやめることができない)を診断の項目としています。この病気によって、気が付いたら信用、仕事、家族を失い、独りぼっちになってしまったということも起きます。それ故、早期に精神科医による専門的な治療が必要です。

しかし、日本では推定107万人に対して実際に治療している人は4万人といわれています。正しい知識が普及していないところにもその原因はありますが、治療には、断酒が求められていることにも関係があるようです。患者さんにはアルコールをやめなければならぬのに、抵抗し難い飲酒への欲求があるのですから大変です。

近年、飲酒欲求を抑えてくれる薬が開発されました。節酒から始めてみる治療です。これであれば、治療に向かう敷居が少し低くなるのではないのでしょうか。このほか治療を支える自助グループ、保健所などによる家族への支援、社会的理解など皆この病気に取り組む仕組みづくりが重要です。

☎三鷹市医師会  
0422-472155